2026年11月16日

各　位

会社名　　株式会社イオレ
代表者名　　代表取締役社長兼CEO　　瀧野 諭吾
（コード：2334、東証グロース）
問合わせ先　　執行役員CFO　　貞方 渉
（TEL.050－5799－9400）

（開示事項の経過及び訂正）
暗号資産（BTC）の売却完了及び売却損の計上に関するお知らせ

当社は、2026年10月30日付「暗号資産（BTC）の売却及び売却損の計上見込み並びに資金使途の変更に関するお知らせ」（以下「当初開示」といいます。）にて公表いたしました暗号資産の売却が完了いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。あわせて、当初開示の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、訂正いたします。

記

1. 売却の結果

項目	内容
売却対象	ビットコイン(BTC)
売却数量	151.21BTC(保有数量の全量)
売却完了日	2026年11月13日
売却総額	1,722百万円
平均売却単価	11,385,910円/BTC
帳簿価額	1,992百万円(2026年9月30日時点の時価評価後)
売却損	270百万円

2. 当初開示の訂正

(1) 訂正の理由

当初開示の「2. 売却の内容」に記載した帳簿価額に、売却対象ではない暗号資産HYPEの帳簿価額が含まれていたため、帳簿価額及びこれに基づき算定した売却損見込額を訂正するものです。

(2) 訂正の内容(訂正箇所は下線を付して表示しております。)

「2. 売却の内容」（該当箇所のみ抜粋）

【訂正前】

項目	内容
帳簿価額	2,085百万円(2026年9月30日時点の時価評価後)
売却損見込額	約254百万円

【訂正後】

項目	内容
帳簿価額	1,992百万円(2026年9月30日時点の時価評価後)
売却損見込額	約161百万円

「5. 業績への影響」（該当箇所のみ抜粋）

【訂正前】

本件売却により、2027年3月期第3四半期において、売上原価に暗号資産売却損約254百万円を計上する見込みです。

【訂正後】

本件売却により、2027年3月期第3四半期において、売上原価に暗号資産売却損約161百万円を計上する見込みです。

上記の訂正後の売却損見込額は、当初開示と同じく2026年10月30日時点の時価で算定した金額です。売却の結果は「1. 売却の結果」のとおりです。

3. 資金使途への影響

当初開示では、本件売却による売却代金を1,831百万円と見込み、AI DC事業関連投資に充当する予定としておりましたが、売却総額は1,722百万円となりました。これに伴い、今後の本新株予約権の行使代金7,870百万円(見込額)の充当予定を以下のとおり変更いたします。当初開示の「3. 資金使途の変更」に記載した各資金使途の変更後の金額に変更はありません。

具体的な使途	当初開示(百万円)	変更後(百万円)
AI DC事業関連投資	169	278
戦略的出資・投資枠	1,500	1,500
デジタルアセットの購入	6,201	6,092
合計	7,870	7,870

変更後のAI DC事業関連投資の金額2,600百万円は、充当済額600百万円、本件売却による売却代金1,722百万円及び今後の充当予定額278百万円の合計です。変更後のデジタルアセットの購入の金額7,890百万円は、充当済額3,520百万円から本件売却による回収額1,722百万円を控除し、今後の充当予定額6,092百万円を加えた額です。

4. 業績への影響

本件売却により、2027年3月期第3四半期において、売上原価に暗号資産売却損270百万円を計上いたします。

以　上